

# 外国人旅行者の現状と 免税制度の普及・広報について

---

国 土 交 通 省  
中 部 運 輸 局  
平成26年10月24日

## 目 次

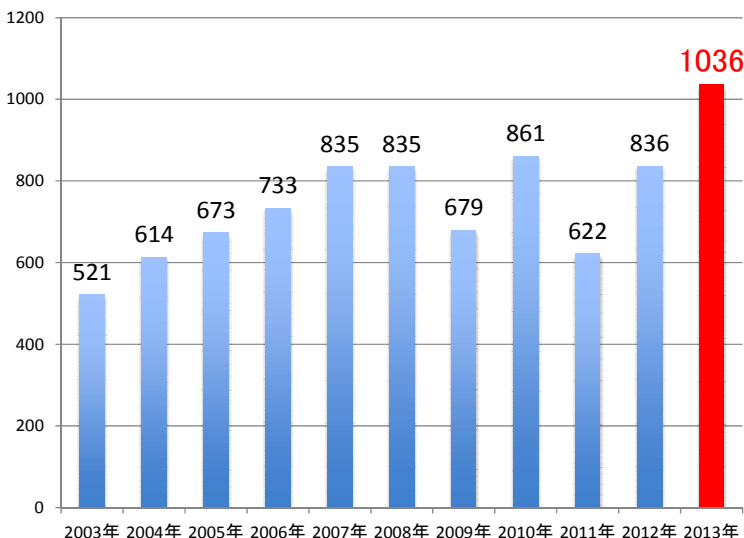
1. 外国人旅行者の現状
  - (1) 訪日外国人旅行者数と目的
  - (2) 外国人旅行者の訪日動機
  - (3) 輸出物品販売場の都道府県別分布
  
2. 消耗品の包装について
  
3. 免税制度の普及・広報
  - (1) 免税店に関する外国人向け情報発信について
  - (2) 免税店シンボルマークの概要
  - (3) 免税店相談窓口

# 1. 外国人旅行者の現状

## (1) 訪日外国人旅行者数と目的

- 訪日外国人旅行者は、10年前と比較すると昨年は約2倍に増加しており、さらに、**史上初の訪日外国人旅行者数1,000万人を達成。**
- 外国人旅行者が日本で実施する活動として日本食を食べることに次いで多いのがショッピングであり、**ショッピングは非常に大きな訪日動機。**

<訪日外国人数の推移(万人)>



<外国人旅行者が実施した活動>

|    |               |
|----|---------------|
| 1位 | 日本食を食べること     |
| 2位 | <b>ショッピング</b> |
| 3位 | 繁華街の街歩き       |
| 4位 | 自然・景勝地観光      |
| 5位 | 旅館に宿泊         |

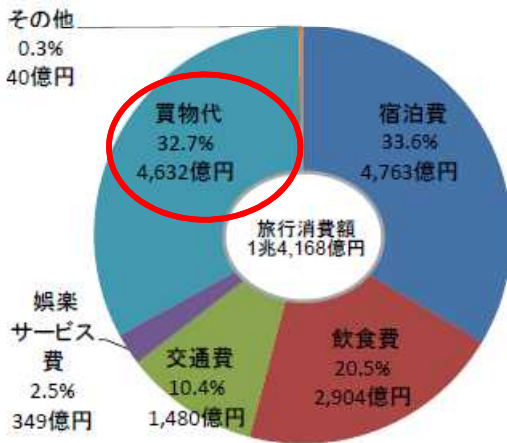
出所:観光庁:訪日外国人消費動向調査

## (2) 外国人旅行者の訪日動機

- 訪日外国人旅行消費額において、**買物代は全消費額の約3分の1を占めている。**
- 訪日人数上位5カ国の訪日外国人が日本で購入した物品では、各地の名産品も多い**菓子類、食料品、飲料、酒などを多く購入している。**

<訪日外国人旅行消費額>

平成25年 1.42兆円



<訪日外国人が日本で購入した物品>

訪日人数の多い順に記載

|    | ①韓国         | ②台湾         | ③中国           | ④米国         | ⑤香港         |
|----|-------------|-------------|---------------|-------------|-------------|
| 1位 | 菓子類         | 菓子類         | 菓子類           | 食料品、飲料、酒    | 菓子類         |
| 2位 | 食料品、飲料、酒    | 化粧品、医薬品     | 化粧品、医薬品       | 菓子類         | 服(和服以外)、カバン |
| 3位 | 化粧品、医薬品     | 食料品、飲料、酒    | 食料品、飲料、酒      | 和服(着物)、民芸品  | 食料品、飲料、酒    |
| 4位 | 服(和服以外)、カバン | 服(和服以外)、カバン | 服(和服以外)、カバン   | 服(和服以外)、カバン | 化粧品、医薬品     |
| 5位 | マンガ、アニメ関連   | 和服(着物)、民芸品  | カメラ、ビデオカメラ、時計 | 化粧品、医薬品     | 和服(着物)、民芸品  |

出所: 観光庁「訪日外国人消費動向調査」

5

## (3) 輸出物品販売場の都道府県別分布

- 輸出物品販売場(免税店)は、**全国に5,777店**(平成26年4月1日時点)あるが、東京国税局(千葉・神奈川・東京・山梨)及び大阪国税局(滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山)管内に3,940店(全国の68.2%)が所在。
- 地域の免税店を拡大し、地方を訪れる外国人が地方ならではの特産品を免税店で買い物できるように取り組む必要がある。

都道府県別の輸出物品販売場数(全国5,777店 平成26年4月時点)

| 都道府県      | 店舗数          | 割合            | 対前年          | 増加寄与度         |
|-----------|--------------|---------------|--------------|---------------|
| 北海道       | 283          | 4.9%          | +46          | 4.0%          |
| 青森        | 5            | 0.1%          | +1           | 0.1%          |
| 岩手        | 2            | 0.0%          | 0            | 0.0%          |
| 宮城        | 58           | 1.0%          | +5           | 0.4%          |
| 秋田        | 2            | 0.0%          | 0            | 0.0%          |
| 山形        | 5            | 0.1%          | +1           | 0.1%          |
| 福島        | 9            | 0.2%          | +1           | 0.1%          |
| 茨城        | 34           | 0.6%          | +8           | 0.7%          |
| 栃木        | 34           | 0.6%          | +12          | 1.0%          |
| 群馬        | 16           | 0.3%          | 0            | 0.0%          |
| 埼玉        | 94           | 1.6%          | +30          | 2.6%          |
| 新潟        | 46           | 0.8%          | +4           | 0.3%          |
| 長野        | 51           | 0.9%          | +14          | 1.2%          |
| 千葉        | 197          | 3.4%          | +60          | 5.2%          |
| 神奈川       | 227          | 3.9%          | +56          | 4.9%          |
| 東京        | 2,239        | 38.8%         | +472         | 40.9%         |
| 山梨        | 10           | 0.2%          | +4           | 0.3%          |
| 富山        | 68           | 1.2%          | -1           | -0.1%         |
| 石川        | 29           | 0.5%          | +1           | 0.1%          |
| 福井        | 2            | 0.0%          | +1           | 0.1%          |
| 岐阜        | 28           | 0.5%          | +8           | 0.7%          |
| 静岡        | 94           | 1.6%          | +35          | 3.0%          |
| 愛知        | 194          | 3.4%          | +45          | 3.9%          |
| 三重        | 48           | 0.8%          | +18          | 1.6%          |
| 滋賀        | 27           | 0.5%          | +13          | 1.1%          |
| 京都        | 187          | 3.2%          | +35          | 3.0%          |
| 大阪        | 852          | 14.7%         | +125         | 10.8%         |
| 兵庫        | 180          | 3.1%          | +45          | 3.9%          |
| 奈良        | 13           | 0.2%          | -1           | -0.1%         |
| 和歌山       | 8            | 0.2%          | 0            | 0.0%          |
| 鳥取        | 6            | 0.1%          | 0            | 0.0%          |
| 島根        | 1            | 0.0%          | 0            | 0.0%          |
| 岡山        | 31           | 0.5%          | +5           | 0.4%          |
| 広島        | 68           | 1.2%          | +10          | 0.9%          |
| 山口        | 20           | 0.4%          | -1           | -0.1%         |
| 徳島        | 2            | 0.0%          | 0            | 0.0%          |
| 香川        | 25           | 0.4%          | -3           | -0.2%         |
| 愛媛        | 19           | 0.3%          | +4           | 0.3%          |
| 高知        | 4            | 0.1%          | +1           | 0.1%          |
| 福岡        | 372          | 6.4%          | +58          | 5.0%          |
| 佐賀        | 24           | 0.4%          | +9           | 0.8%          |
| 長崎        | 27           | 0.5%          | +4           | 0.3%          |
| 熊本        | 15           | 0.3%          | +2           | 0.2%          |
| 大分        | 15           | 0.3%          | +1           | 0.1%          |
| 宮崎        | 10           | 0.2%          | +1           | 0.1%          |
| 鹿児島       | 14           | 0.2%          | +1           | 0.1%          |
| 沖縄        | 82           | 1.4%          | +25          | 2.2%          |
| <b>合計</b> | <b>5,777</b> | <b>100.0%</b> | <b>1,155</b> | <b>100.0%</b> |

平成26年4月現在  
観光庁集計

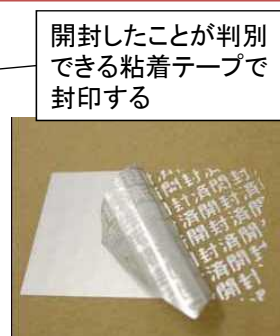
6

## 2. 消耗品の包装について

7

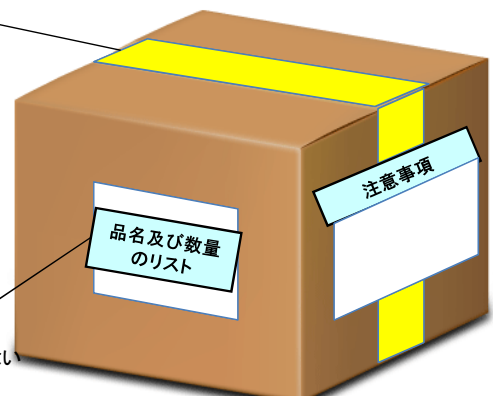
### 消耗品 「包装」について ①包装要件

- 包装は「プラスチック製の袋」又は「ダンボール製の箱」が可能。
- 包装は以下のような要件を満たすこと。
  - ① 出国までに破損しない十分な強度を有すること
    - ※ 果物等の鮮度維持のために内容物を容易に取り出せない大きさの穴を開けることは許容される。
  - ② 開封した場合に開封したことが分かるシールで封印すること
  - ③ 包装の中の内容物や個数が確認できること
    - 袋の場合には、透明、ほとんど透明であること
    - 箱の場合には、内容物の品名及び品名ごとの数量を記載又は記載した書面を添付
  - ④ 出国まで開封しないこと等を日本語及び外国語で注意喚起する記載又は添付



品目及び数量のリスト

品目及び数量のリストは、容易に剥がれないように添付する。  
※袋の場合にも、内容物が判別しにくい場合には、品目及び数量を記載。



開口部となりうる部分(底面含む)は、封印のテープでふさぐこと。

8

## 消耗品の包装について ②注意喚起

- 消耗品の包装に記載する注意喚起は、日本語及び外国語とする。外国語は、英語に限らず、訪日旅行者の多い国の言語（中国語、韓国語等）で記載することが望ましい。
- 注意喚起は、袋の表面に印刷などで記載、又は印刷した書面を貼り付ける。

### <注意喚起文書の例>

日本を出国するまで、開封しないでください。なお、消費した場合には、消費税を徴収されます。

Do not open the packaging until you have left Japan. Please note that if you consume this product while in Japan, you may be subject to pay consumption tax.

在离开日本之前，请不要开封。如果在日本已经消费的话，将被征收消费税。

在離開日本之前，請勿開封。如在日本有消費情形，將被課徵消費稅。

일본을 출국할 때까지 개봉하지 마십시오. 또한, 일본에 계신 기간 중 소비한 경우에는, 소비세가 징수됩니다.

9

新規免税制度と免税店資格取得などの広報体制

## 3. 免税制度の普及・広報

# (1) 免税店に関する外国人向け情報発信について

- 免税店のブランド化・認知度向上のため、シンボルマークを作成。
- 店頭にてシンボルマークを掲示することにより、外国人旅行者からの識別性を向上させ、外国人旅行者の利便性を高める。
- 平成26年1月24日より運用を開始(詳細は[http://www.mlit.go.jp/kankocho/news03\\_000098.html](http://www.mlit.go.jp/kankocho/news03_000098.html)まで)。

## ■免税店シンボルマーク



## ○JNTOを活用した情報発信

- ・免税店(Tax-free Shop)の利用方法及び免税店のリストを、JNTOのHPやフェイスブックにおいて発信。( [http://www.jnto.go.jp/eng/pdf/shopping/duty\\_free.pdf](http://www.jnto.go.jp/eng/pdf/shopping/duty_free.pdf) )
- ・免税店の利用方法等について、各国のJNTO現地事務所から現地旅行会社、出版社等へ情報提供し、ガイドブック等への掲載を働きかけ。

## ○観光関係事業者を活用した情報発信

- ・国内外のエアラインに働きかけ、機内誌において免税店の利用方法を紹介。

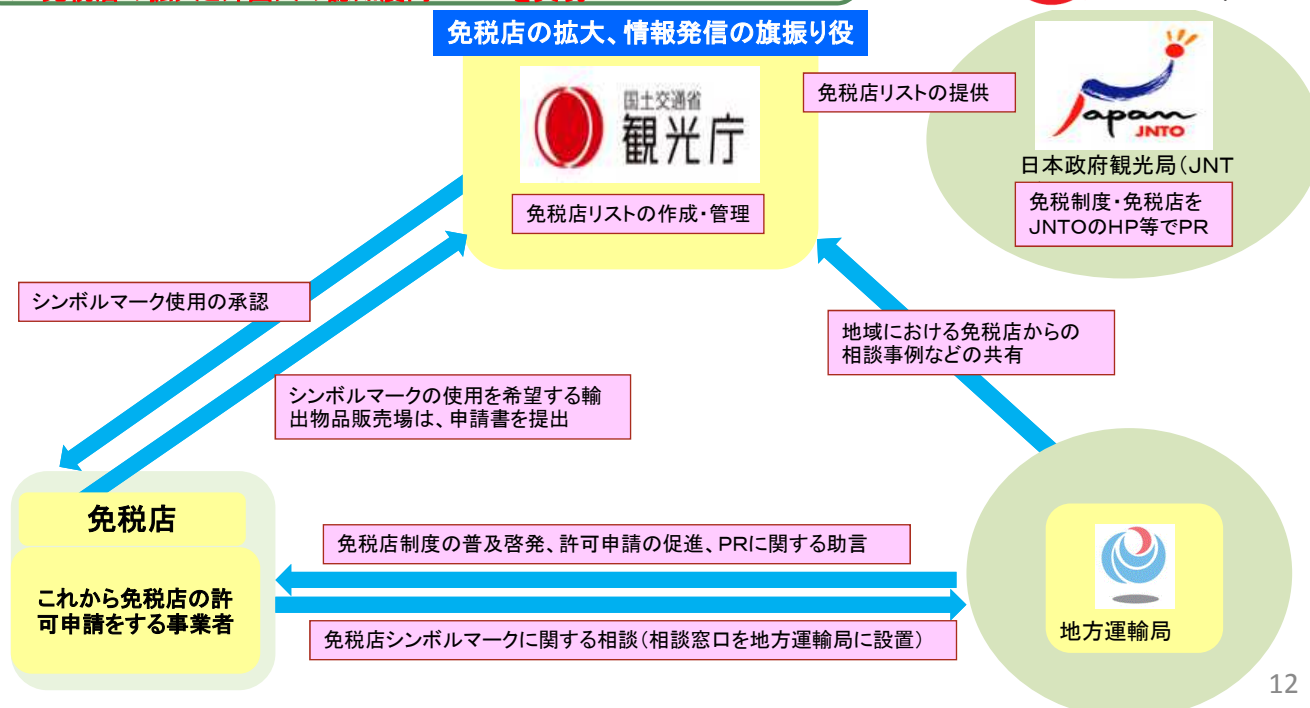
11

# (2) 免税店シンボルマークの概要

## ■免税店シンボルマークの概要

- ・免税店が使用出来る統一シンボルマークを作成
  - ・シンボルマークを使用する免税店をリスト化し、外国人旅行者が安心して買い物できる環境を整備。
- **免税店の拡大と外国人の認知度向上・PRを実現**

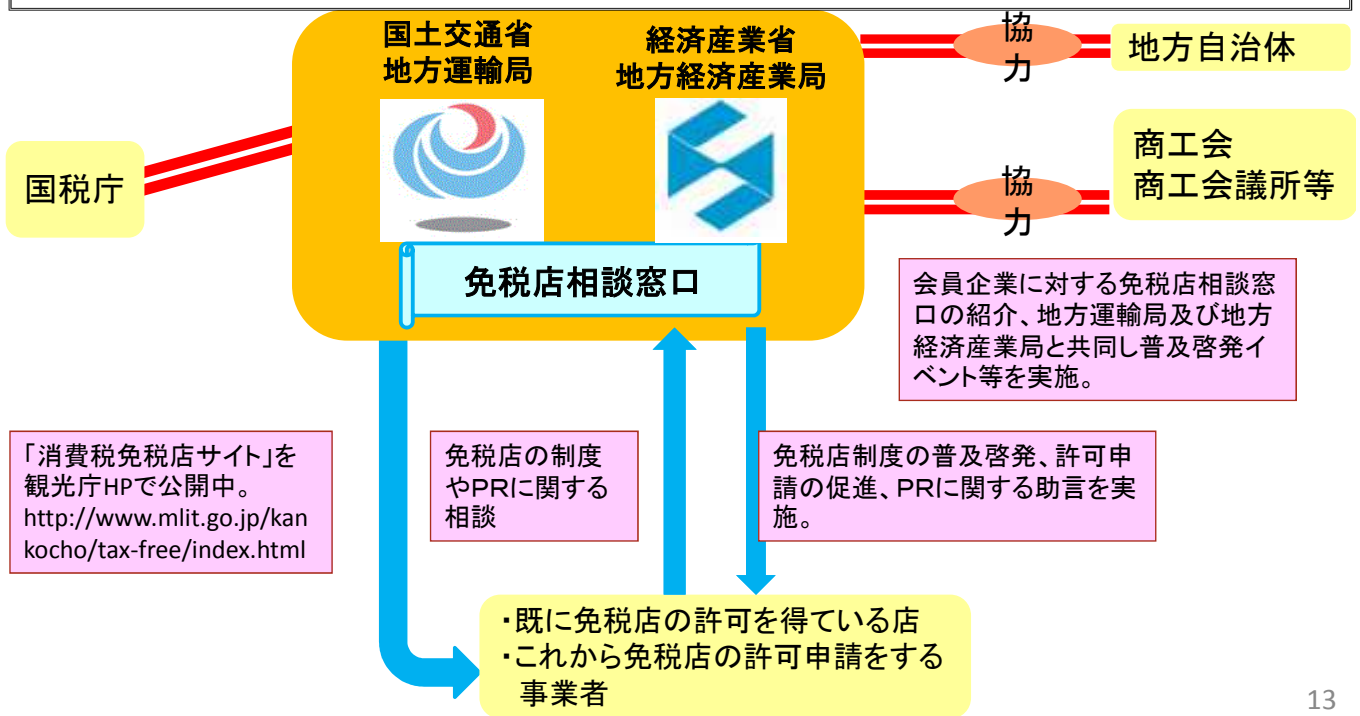
## ■免税店シンボルマーク



12

### (3) 免税店相談窓口

地域の免税店を拡大するため、地方運輸局及び地方経済産業局は、協力して免税店に関する普及啓発を行うとともに、地方運輸局及び地方経済産業局に免税店相談窓口を設置し、免税店の制度やPRに関する相談を全般的に受け付けている。



## 外国人旅行者免税制度の問い合わせ先

|     | 観光庁・地方運輸局                            | 経済産業省・地方経済産業局                              |
|-----|--------------------------------------|--|
|     | 観光庁 観光資源課<br>(電話) 03-5253-8924       | 商務流通保安グループ 流通政策課<br>(電話) 03-3501-1708      |
| 北海道 | 北海道運輸局 観光地域振興課<br>(電話) 011-290-2722  | 北海道経済産業局 流通産業課<br>(電話) 011-738-3231        |
| 東北  | 東北運輸局 国際観光課<br>(電話) 022-791-7510     | 東北経済産業局 商業・流通サービス産業課<br>(電話) 022-221-4914  |
| 関東  | 関東運輸局 国際観光課<br>(電話) 045-211-7273     | 関東経済産業局 流通・サービス産業課<br>(電話) 048-600-0345    |
| 中部  | 中部運輸局 観光地域振興課<br>(電話) 052-952-8009   | 中部経済産業局 流通・サービス産業課<br>(電話) 052-951-0597    |
| 北陸  | 北陸信越運輸局 観光地域振興課<br>(電話) 025-285-9181 |  |
| 近畿  | 近畿運輸局 観光地域振興課<br>(電話) 06-6949-6411   | 近畿経済産業局 流通・サービス産業課<br>(電話) 06-6966-6025    |
| 中国  | 中国運輸局 国際観光課<br>(電話) 082-228-8702     | 中国经济産業局 流通・サービス産業課<br>(電話) 082-224-5655    |
| 四国  | 四国運輸局 観光地域振興課<br>(電話) 087-835-6357   | 四国経済産業局 商業・流通・サービス産業課<br>(電話) 087-811-8524 |
| 九州  | 九州運輸局 観光地域振興課<br>(電話) 092-472-2920   | 九州経済産業局 流通・サービス産業課<br>(電話) 092-482-5455    |
| 沖縄  | 沖縄総合事務局 運輸部企画室<br>(電話) 098-866-1812  | 沖縄総合事務局 経済産業部 商務通商課<br>(電話) 098-866-1731   |